

平成 29 年度

スクールソーシャルワーカー

基礎研修

いじめ、不登校、貧困など、様々な課題を抱える子どもたちが増えています。このような中、文部科学省が行った報告では、スクールソーシャルワーカーには、社会福祉士又は精神保健福祉士有資格者が適当であるとされ、さらに今春改正された学校教育法では、スクールソーシャルワーカーが学校の職員として正式に位置づけられました。この機会に是非多くの皆さまのご参加をお待ちしております！

本研修は、ソーシャルワーク（福祉）の基礎と、それを活用した効果的なスクールソーシャルワークの実際を学ぶことを目的としています。

日 時：2017 年 9 月 9 日(土) 10:00~17:30・10 日(日) 9:30~17:30 (2 日間)

会 場：日本ソーシャルワーク教育学校連盟 研修室(東京都港区港南 4-7-8 都漁連水産会館6階)

対 象：スクールソーシャルワーカー又は今後着任予定の方、学校・教育委員会に所属する教職員等でソーシャルワークをベースとするスクールソーシャルワークについて学びたい方等

講義内容：主にスクールソーシャルワークとそのベースとなるソーシャルワーク(福祉)の基礎
具体的なプログラム項目(予定)

社会福祉とソーシャルワーク/ソーシャルワークの価値と倫理/生活支援の方法と実践/ソーシャルワークの展開/子ども・家庭の現状/SSW ガイドライン(試案)の読み方/アプローチの色々 等

※一部、文科省ご担当者によるレクチャーを予定！

1 日目 ソーシャルワーク基礎

く が ひ ろ と

講師：空閑 浩人 氏 (同志社大学教授)

◆プロフィール：同志社大学社会学部教授。博士(社会福祉学)。社会福祉士。日本ソーシャルワーク教育学校連盟運営委員。主な著書：『ソーシャルワーク論』ミネルヴァ書房、『ソーシャルワークにおける「生活場モデル」の構築-日本人の生活・文化に根ざした社会福祉援助』同 他。

2 日目 スクールソーシャルワーク基礎

やまの のりこ

講師：山野 則子 氏 (大阪府立大学教授)

◆プロフィール：大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類/人間社会学研究科教授。博士(人間福祉)。内閣府子どもの貧困対策に関する検討会構成員、文部科学省中教審分科会委員、同省家庭教育支援チームのあり方に関する検討委員会座長等を歴任。大阪府立教育委員会 S S W スーパーバイザー 他。

参加費：15,000円 定員:100名

申込方法：下記フォームにアクセスしてお申込ください(本連盟 HP からアクセスいただけます)

お申込フォーム【<https://pro.form-mailer.jp/fms/148ae664125425>】

申込〆切：8月25日(金)

次回の開催予定

日時：2018 年 1 月 20 日(土)、21 日(日)

場所：九州ルーテル学院大学(熊本市中央区黒髪 3-12-16)

詳細については H P をご確認ください <http://www.jaswe.jp/ssw.html>

